

テレワークセミナー in 東京

重度身体障害の在宅雇用

～「働けない」から「働ける」へ～



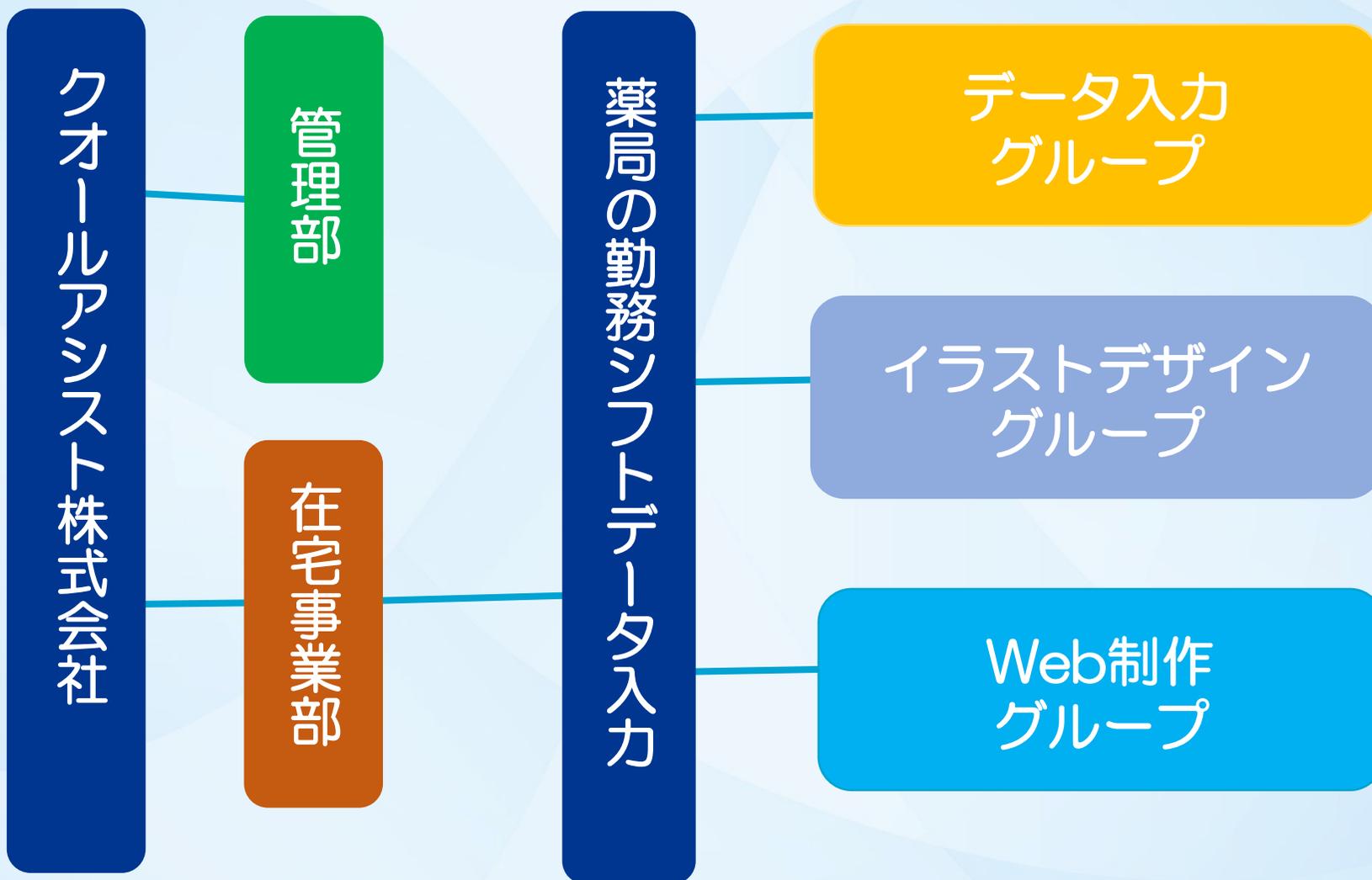
クオールアシスト株式会社
代表取締役 青木 英

クオールアシスト株式会社（特例子会社）

- 資本金：2000万円
- 設立：2009年2月12日
- 認可：2009年3月26日
- 親会社：クオール株式会社（保険薬局の全国チェーン）
- 社員数：在宅社員45名（重度身体：42名、軽度身体：3名）
本社社員 4名（軽度身体：1名）

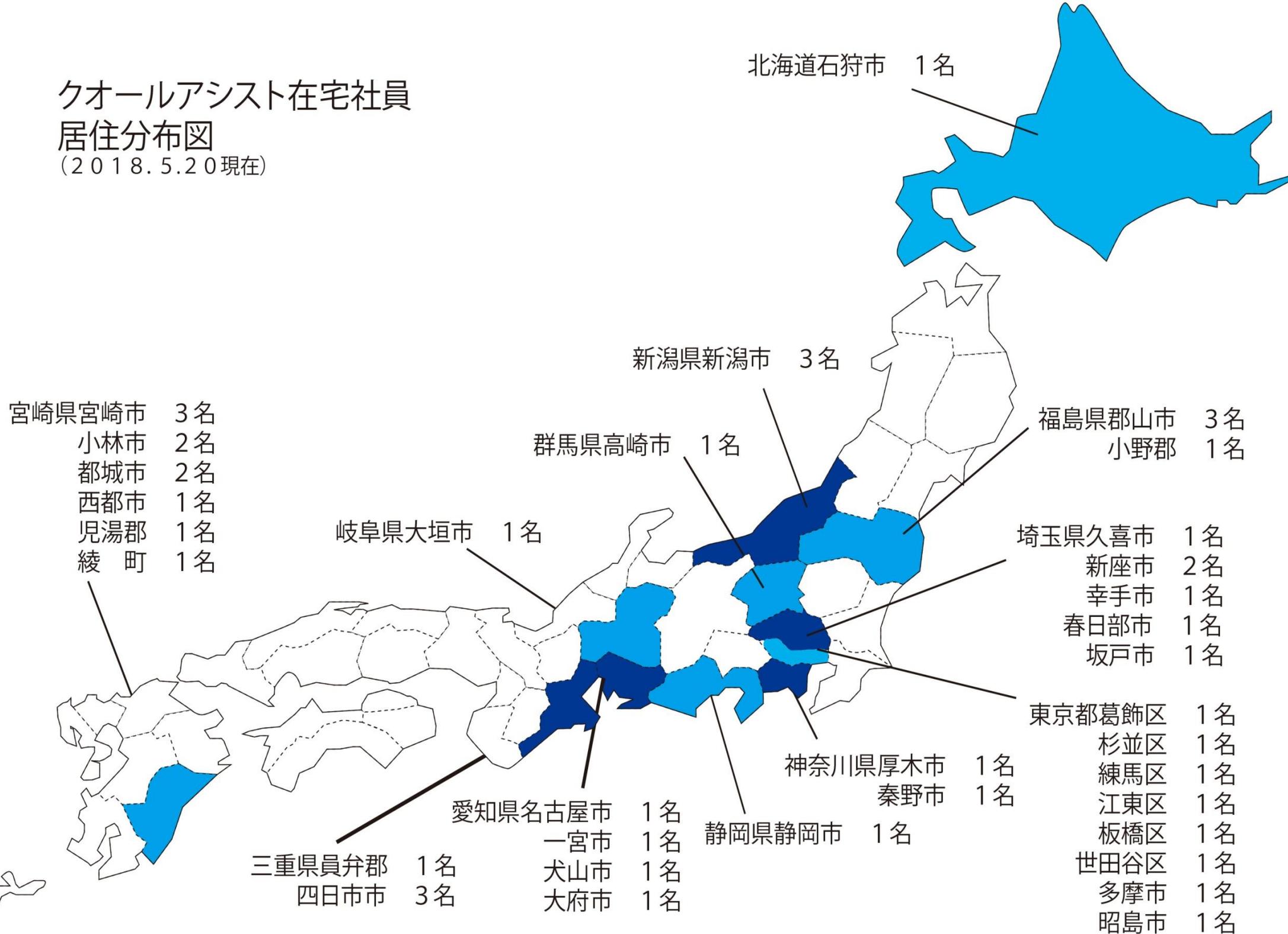
クオールグループ障害者雇用率推移（直近5年間）

2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
2.19%	2.34%	2.24%	2.12%	2.15%



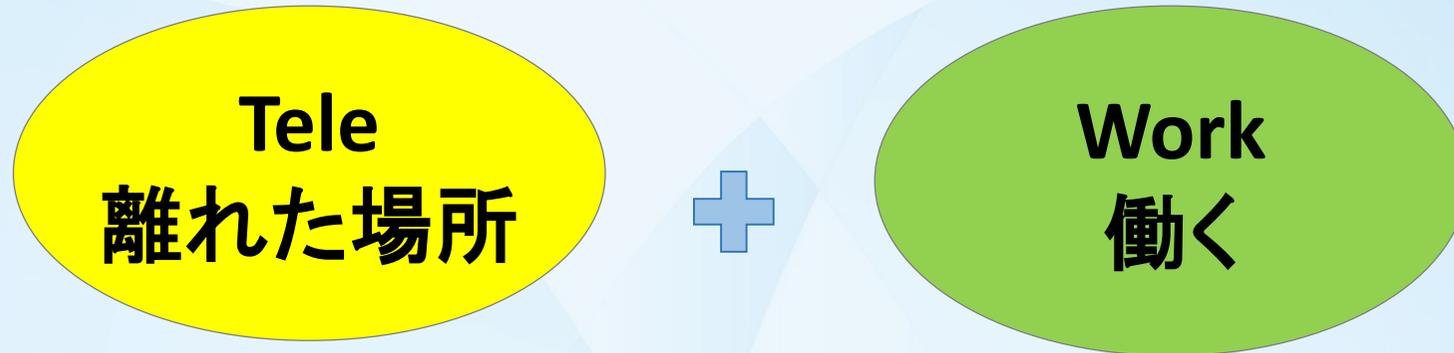
クオールアシスト在宅社員 居住分布図

(2018.5.20現在)



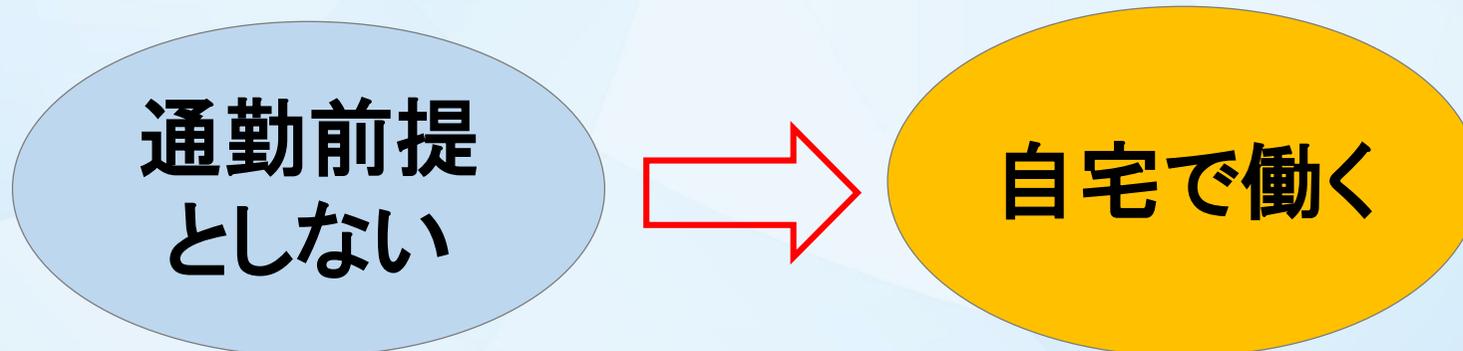
テレワークと在宅雇用

●テレワークとは？（国が推奨）



※ 『通勤』が前提であり、
「自宅で働く」というよりも「会社の外で働く」イメージ

●在宅雇用とは？（障害者雇用で顕著）



在宅雇用のメリット

- 通勤がない
- 感染症リスクを少なくできる
- 天候に左右されない
- 通勤での体力消耗が抑えられる
- 交通機関、車の運転などの危険がない
- 医療機器を持ち運ばないですむ
- 医療ケア、体調変化への対応ができる
- 必要な介助が受けられる
- 設備面での心配がない（トイレ等）

在宅雇用のデメリット

- 一人で勤務するので孤独感を感じやすい
- 問題に直面したときにすぐに聞けない
- 自己管理の難しさ

アシストでの解消方法

- 勤務に適した環境作り
- WWCを使用してのコミュニケーション
- 師弟関係



在宅社員に聞いてみると…

●障害を負ってから通勤勤務を考えたことはあるけど…

断念理由

- 通勤のための交通、移動手段がなかった
- バリアフリーでないことを理由にサポート出来ないと断られた
- 設備面で勤務可能な会社が見つからなかった

考えたことがない理由

- トイレやスロープなど設備面と日常的介助に無理を感じた
- 公共交通機関を使用しての通勤に不安
- 治療や通院と勤務時間とのバランスに無理を感じた

在宅雇用における課題とは？

1. 雇用管理
2. コミュニケーション管理
3. 情報管理・セキュリティ
4. 研修
5. 緊急時の安否確認

在宅雇用における雇用管理（1/2）

●基本のルール

- フルフレックス制度の導入
 - 生活の土台に仕事がある = 通院や生活支援介助を優先
 - 長期入院に対する備え = 経済的負担の軽減
 - フルタイム勤務を可能に = モチベーションの維持
- 自己管理の徹底
 - 出退勤時間は自分で設定 = 月次就業時間で設定
 - 体調管理を自覚 = 自分の体調は自分で維持管理
 - 報・連・相の徹底 = 業務進捗、体調変化など速やかに

通勤型ルールでは重度障害者への負担は大きい！

◎在宅社員の体調管理

●基本は自己管理、会社は個々の特徴を把握

- ・気候不順による体調不良が多い
- ・車いす利用者には褥瘡（じょくそう）対策を指示
- ・入院を考慮し、常に業務引継ぎができる体制を組む
- ・報告、連絡の徹底（不徹底による悪化は自己責任）
- ・進行性疾患などについては都度状況を把握



- ★個々の症状、特徴などを把握することで情報共有がしやすくなる
- ★褥瘡は命の危険を伴うこともあるので特に注意が必要



ご家族との関係を密にし、一早く変化を体調変化をつかむ
絶対に無理をさせない、会社がストップをさせるのも重要
地方では緊急時の一時対応として地域福祉との連携も必要

コミュニケーションについて

●会社と在宅社員との信頼関係構築

・面接～入社前説明が重要

- 障害内容、身体稼働域、体調管理、在宅ケアなどの就労に関する条件設定を密に行う。ご家族と支援との関係も構築。

※不安相談などが出来る柔らかい関係構築がカギ！

●各種通信手段との連動

・メール、電話、Web会議システムの相互利用

- 文章と会話だけで自然とコミュニケーション力がUP！
相手への気遣いによって食い違いは防げる
- 映像を使用しないことでプライバシーを保護＝会社との信頼
映像によって余計な気遣いをする事はストレスに！

※便利すぎると必要な能力が伸びなくなることも！

コミュニケーションについて (ツール)

クオールアシスト専用情報共有ホームページ



The screenshot shows the homepage of the Qol Assist website. At the top left is the logo with the text 'クオールアシスト'. To its right is the title '憩いの場' in large blue characters. Below this is a navigation menu with items: TOP, メンバー紹介, 業務資料, カレンダー, 作品展示, ブログ, and リンク. The main content area features a colorful illustration of musical notes, a bee, and a butterfly, with the text '今日もガンバろう!' (Let's work hard today!). Below the illustration is a section titled '憩いの場 お知らせ' (憩いの場 Notice) containing two news items. To the right of the notice section is a banner for 'QOLASSIST 社内報 最新号' (QOLASSIST In-house News Latest Issue) with a '業務資料' (Business Materials) button below it.

憩いの場

TOP メンバー紹介 業務資料 カレンダー 作品展示 ブログ リンク

今日もガンバろう!

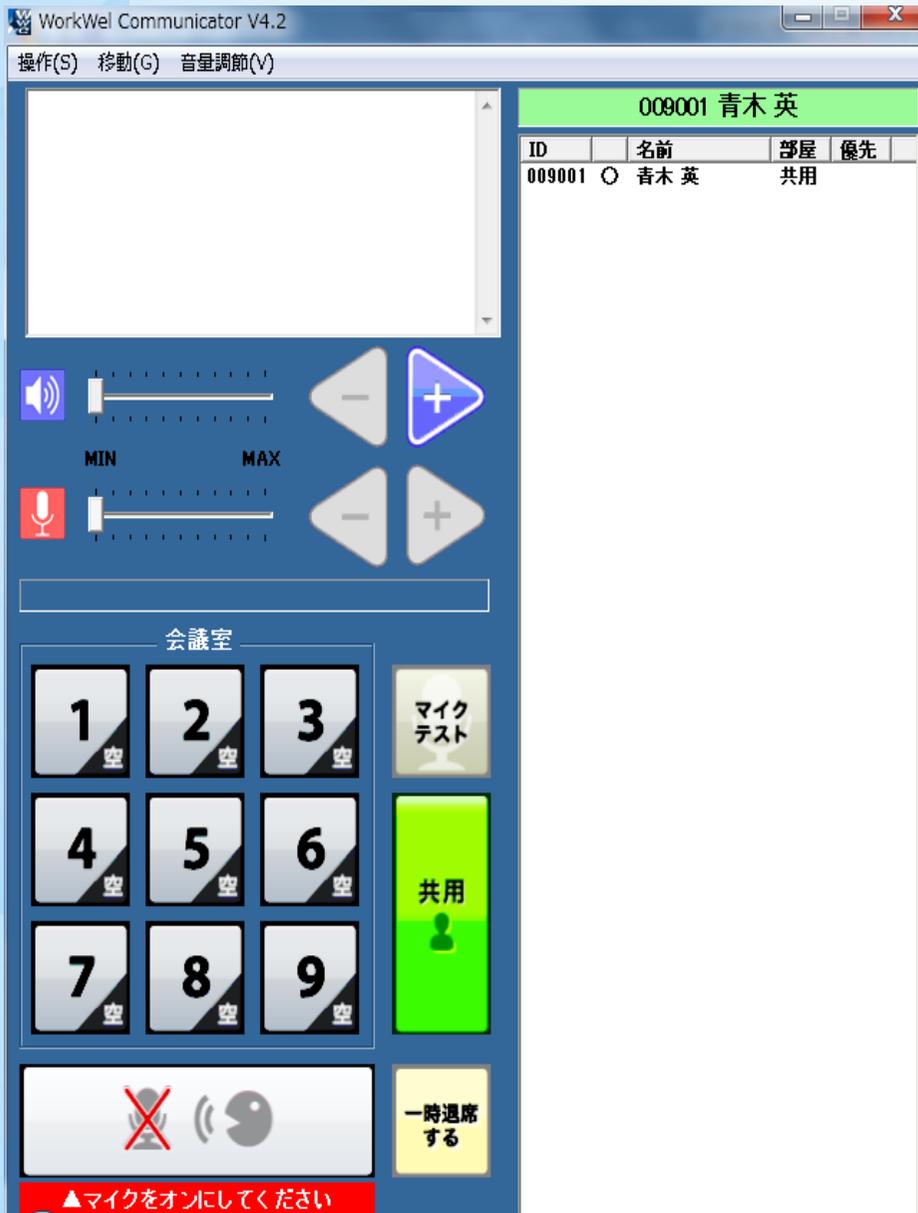
憩いの場 お知らせ

- 2018年05月18日 業務資料
業務の基本となるマニュアル類に関する書類のなかの在宅勤務心得マニュアル、はじめてのTimePro-XG 操作マニュアル、はじめてのTimePro-XG 事例マニュアル、TPG・日次報告・就業規則 事例集が改訂されました。
- 2018年04月25日 SWITCH (アシストの社内報) のVOL.5が発行されました。憩いの場のTOPページよりバナー (画像) を右クリックすることでダウンロー

QOLASSIST
社内報 最新号
社内報、ダウンロードはこちらをクリック。
業務資料

コミュニケーションについて (ツール)

ワークウェルコミュニケータ (WWC)



●Web会議システムの活用

- 多地点同時接続
- 複数同時で会議可能
- ほぼワンクリックで操作
- 文字で伝えるチャット機能
- 接続が多くても音声はいい
- 映像は利用しない

※ご参照ください

株式会社 沖ワークウェル (特例子会社)

<http://www.okiworkwel.co.jp/>

クオールアシスト導入事例

<http://www.oki.com/jp/case/2013/qolassist.html>

※これまでの情報漏洩事故って…

システム
設定ミス

PC/USBの
紛失・盗難

データの無
断持ち出し

人為的操
作ミス

誤廃棄

自宅PCの共
有化ソフト

ウィルス
サイト攻撃

研修について

研修名	ベーシックプログラム	チャレンジプログラム
内容	個人情報管理研修 ビジネスマナー研修 コンプライアンス研修 ビジネス文書研修	データベース研修、 Excel研修、 AI・PS・ID研修、 HTML・CSS・JS研修
狙い	企業に勤務する者として必須項目を研修。 個々の社会人としての自覚を促す。	高スキル者を講師にしたグループ内研修。 同一テキストを使用しスキルの均一化を図る。
方法	Web会議システムを利用	Web会議システムを利用
資料等	アシスト本社ですべて用意	テキストは会社負担

- 会社主導と社員主導の研修を実施
- 全てを会社主導にしないことで自己研鑽の意識を植え付ける

※現在、資格取得支援などの新たなプログラムを検討中

●遠隔OJTの実施

- ・在宅社員間による新人マンツーマン研修
→ 集団からではなく**個々から**コミュニケーションを学ぶ



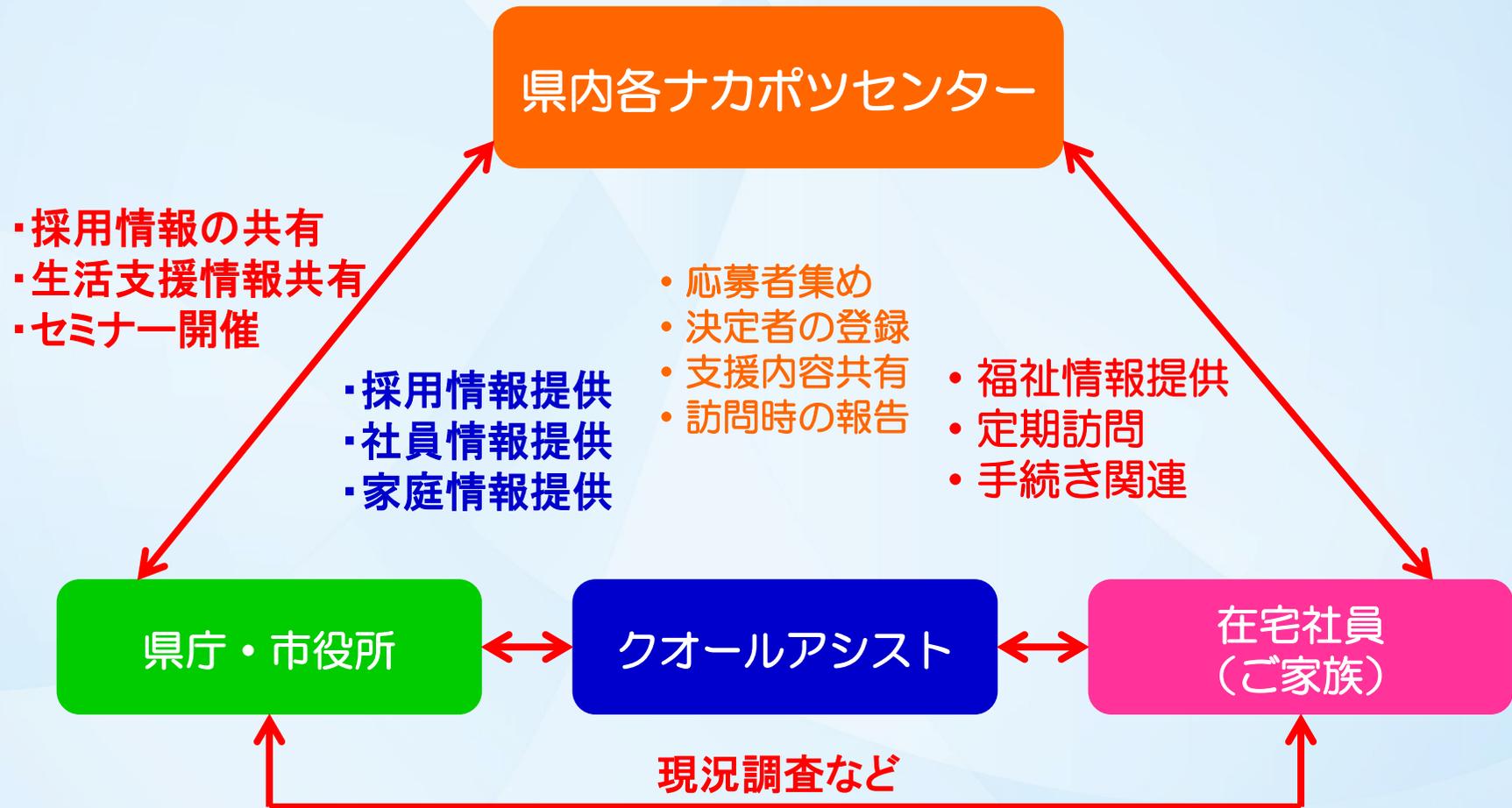
いきなり集団からだとかかなり緊張するらしい…

※遠隔OJTのポイント

- ・ **弟子のキャラクターや趣味**などから師匠を選ぶ
- ・ 師匠には事前に**弟子のキャラクターや障害の内容**を伝達
- ・ 弟子には事前にマニュアル類を渡し、予習を促しておく
- ・ 師匠及び弟子の悩み相談窓口は本社

在宅雇用における地域連携

●宮崎・中京での事例（行・福・企連携）



●自然災害発生の恐れがある場合の対応

①大きな地震が発生した場合（震度5弱以上）

- 会社から状況報告指示のメール発信（専用インフラ使用）
- 被害等があれば、会社or指定連絡先に連絡
- 避難が発生した場合、避難場所を連絡することを指示

②台風・大雨・水害などが発生した場合

- 天気予報で事前に情報収集し、必要に応じて注意喚起
- 避難指示などが発令された場合の指示をメールで発信
- 避難する際の場所を連絡させる
- 雷雲が接近しているときはPC電源を落としプラグを抜く

**「重度障害者＝災害弱者」と常に意識！
互いに早めの対応を意識する。空振りもOK！**

テレワーク・在宅で働くということ



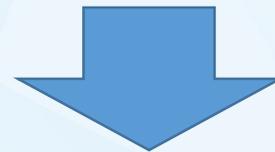
ICTの発展によって働き方の変化しテレワークが発達



ICTはテレワークの手段（ツール）であって実施は人間



テレワークを行なう人材に必要なスキルとは？



在宅雇用の実例

障害者の強い意志と就業環境整備の工夫で…



https://www.youtube.com/watch?v=5Af_2nbZm2g

在宅雇用の取組み

◎テレワーク推進賞（総務省・日本テレワーク協会）

- ・2011年第12回テレワーク推進賞 優秀賞 受賞
- ・2012年第13回テレワーク推進賞 奨励賞 受賞

◎テレワーク先駆者（総務省）

- ・2016年度 テレワーク先駆者百選 選出

◎職場改善好事例（高齢・障害・求職者雇用支援機構）

- ・平成29年度 職場改善好事例 優秀賞 受賞

◎輝く テレワーク賞（厚生労働省）

- ・2017年度 輝くテレワーク賞 厚生労働大臣賞 特別奨励賞 受賞

◎KAIKA AWARDS（日本能率協会）

- ・KAIKA AWARDS 2017 優秀賞 受賞

在宅雇用の取組み

◎クオールアシストの在宅雇用に関する論文

- 第20回職業リハビリテーション研究発表会
http://www.nivr.jeed.or.jp/download/vr/vr20_essay08.pdf
- 第21回職業リハビリテーション研究発表会
http://www.nivr.jeed.or.jp/download/vr/vr21_essay07.pdf
- 第23回職業リハビリテーション研究発表会 参加 (2015.11.13)
http://www.nivr.jeed.or.jp/download/vr/vr23_essay11.pdf

◎在宅雇用事例を含めた資料

- 働く広場2013年11月号 (高齢・障害・求職者雇用支援機構発行)
https://www.jeed.or.jp/disability/data/works/download/2013-11_04.pdf
- 働く広場2016年6月号 (高齢・障害・求職者雇用支援機構発行)
<http://www.jeed.or.jp/disability/data/works/201606.html>

◎テレビ放映など

- 三重県 県政チャンネル ～ 輝く！三重人
<http://www.pref.mie.lg.jp/MOVIE/v1000200124.htm>

ご清聴ありがとうございました。

